

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

事業所名		ファミリー・キッズ 就労支援放デイ	実施日 平成34年 7 月 8 日 実施			
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	○			確保されていると思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			適切だと思う。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		概ね配慮されている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○			作成されている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			子どもの話や連絡帳の内容から工夫されていると思う。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在まで機会はないが、今後交流があると良い。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	○			不明な点等、説明してくれている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			連絡帳や電話を通して様子の伝達もあり、送迎時にも直接会話をする事で共通理解は持っているとと思う。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか	○			面談時や電話で助言・アドバイスしてくれている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			○	必要に応じて連携できると良い。
	⑪	子どもや保護者からの苦情ついて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速かつ丁寧に対応してくれている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			なされていると思う。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか	○			毎月ホームページも更新され、情報発信されている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			されていると思う。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			防犯カメラの導入や状況に応じた施設も行っており、書面にて説明もされている。感染症に対する対応説明も詳しくある。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			活動のプログラムの中で実施していると聞いている。内容も連絡帳や送迎時に報告をしてくれる。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			とても楽しく通所している。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			ほぼ満足している。

## 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名		ファミリー・キッズ 就労支援放デイ		実施日 平成34年 7 月 8 日 実施				
		チェック項目			はい	どちら と いえ ない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			運営規定通り。	
	②	職員の配置数は適切であるか		○			運営規定に沿った配置を行っている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			段差等もなく車いすの利用者も無理なく活動できている。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参加しているか		○			エリアスタッフ全体ミーティングを月1回実施、また日々の事業所ミーティングの中で確認と振り返りを実施している。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			保護者様向け評価表を配布し、意見や要望、意向を確認しミーティング実施後業務改善に努めている。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			年1回ホームページで公開している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				○	第3者評価と言う形では実施できていないが、相談員や他事業所職員が来訪された際の意見や感想、保護者様からの意見を業務に生かせるよう心がけている。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			外部研修や講習会等に積極的に参加している。又、月2回虐待防止セルフチェックシート、年2回虐待防止研修を実施し、職員の意識づけを行っている。	
適切な 支援の 提供①	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			個別支援計画作成における保護者面談、書面を通してご本人、保護者の意向や方向性を確認し、個別支援計画に反映している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を因るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			組織の中で標準のアセスメントツールを使用	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			スタッフミーティングで意見を出し合い利用者の障がい特性に応じて計画・立案している。	
	⑫	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか		○			週間スケジュールは固定している。プログラムの内容については変化をつけ、新たな内容にもチャレンジしている。SSTの観点からVR導入により活動幅も広がっている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			サービス提供時間に応じた活動内容を計画・立案し、祝日や長期休暇は外出やイベントを通して様々な経験・体験を提供している。（コロナの影響もあったが感染対策を徹底する中で再開している）	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			利用者の特性、発達状況、成長度合いを加味し、個別活動と集団活動を織り交ぜながら個別支援計画を作成している。	
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			日々のミーティングの中で前日の振り返りや情報共有、利用者の様子や配慮事項、役割分担等の確認を行っている。		

適切な支援の提供②	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか	○			送迎後、1日の振り返りを行い利用者の様子や情報共有を行っている。それぞれ気付いた点を次の支援に繋げている。
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の徹底の他、記録の取り方や記録の内容（良い記録とは）の確認を行い、検証・改善に繋げている。
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的かつ日常的に利用者の状況を確認し、必要に応じて見直し、変更を行っている。全体でモニタリング会議を実施している。
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			集団の中で様々な活動を通して成功体験を積み重ね、自己肯定感を育めるような支援を心がけている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑩	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			必要に応じて管理者及び児童発達支援管理責任者が参加している。
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校へ迎えに行った際、教職員との申し送りや情報交換等を行い連絡調整を行っている。
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアを必要とする利用者の受け入れはないが、必要な利用者においては医療連携支援を通して主治医や医療機関と連携を図っている。
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか		○		アセスメントを実施する際、これまでの生活歴（経過）について確認し保護者様から情報を得ているが、事業所間で直接の情報共有は図れていない為、今後の課題とする。
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			個人情報の取り扱いについて確認した上で、必要に応じて情報提供している。
	②⑮	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて連携し、助言や研修を受けている。
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか			○	現在交流の機会はないが、今後交流の機会を設けていきたいと考えている。
	②⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会へ参加している。
	②⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や面談時以外にも必要に応じて電話連絡を行い、状況や課題等について共有している。
	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後ペアレント・トレーニングの支援を行っていく為、職員の研修を実施している。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、面談時に説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は、出来る限りアドバイスや助言を行い、必要に応じて関係機関に繋げている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者参加型の行事等を通して、今後連携を支援していく予定。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦表受付担当者（管理責任者）、エリアマネージャー、本部統括等で情報共有を図り、連絡や対応の体制を整えている。又、誠意を持って迅速な対応を行うよう心がけている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	○			各事業所の行事予定のお知らせや連携体制等の報告を連絡帳アプリ（コドモン）やプリントにて発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いについては日々のスタッフミーティングで繰り返し確認し、十分気をつけ徹底している。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて筆談、ジェスチャー、写真等のツールを利用し、伝達の負担を軽減できるよう心がけている。又、わかりやすく伝えられるよう配慮している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在実施するまでには至っていない為、今後の課題としていく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成、整備し、保護者様へは契約の際説明を行っている。又、スタッフに対してもミーティング等で周知している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			活動の中で避難所までのルートを確認、防災についてのプログラムに取り組んでいる。訓練実施にあたっては保護者様へ事前の周知がしっかり行えていないこともあった為、今後の課題として取り組んでいく。
	④①	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修や内部研修、定期的に月2回虐待防止セルフチェックシート、年2回事業所で虐待防止研修を実施し、虐待防止に努めている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者様へは契約時に重要事項説明書に記載のある拘束についての説明を行っている。状況によって身体拘束が必要と思われる利用者様においては、保護者様と事前に十分説明、確認を行い、同意書を頂く場合もある。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に保護者様に確認し、アレルギーのある方は指示書に基づいて対応している。又、おやつ提供についてはご自宅から持参して頂ようお願いしている。
④④	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	○			今までに作成したヒヤリハットの内容振り返り、共有を行っている。	